

【奨励賞】

地域医療とリース業

山口大学 経済学部

元廣 京哉

”

長友 進悟

”

田中 莊太郎

”

柴垣 慶太郎

(要旨)

地域医療を取り巻く環境は大きく変化し、医療費増大や専門分野の細分化、地域格差が深刻な問題となっている。我々が実施したアンケートによると、地域医療機関は、医療機器等への設備投資にかかる資金調達面で問題を抱えていることが判明した。

この問題に対して、本論文では、リースを活用した「医療ラボ」の設立を提案する。「医療ラボ」が高額な医療機器をリースで導入し、各医療機関が共同利用する。これによって、先進医療サービスの提供が可能になる。

「医療ラボ」を地域金融機関と地域医療機関の連携で運営していくことにより、地域金融機関へ新たな収益をもたらし、地域医療機関の資金調達面の問題が解決される。そして、先進医療サービスの提供は、地域医療の再生、地域の再生に繋がる。